

開講年次・時期	1年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	1単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	LA110	科目名	スポーツと健康(実技)	担当者名	菅原文子
授業の概要	(1) 健康な生活を送るための合理的な実践方法について学ぶ。 (2) 多様なスポーツの体験を通じ、仲間と協力し楽しむ方法等を身につける。				
科目的到達目標	(1) 多様なスポーツの特性を理解し、基本的技術を修得する。 (2) ルールを理解し、ゲーム等を安全に配慮しながら楽しんで実践できる。 (3) 体育実技を通して、仲間とのコミュニケーション能力や表現力を身につける。				
DPの観点	②表現力(10) ④協働力(20) ⑥専門知識・技能(40) ⑧実践力(30)				
授業時間外学修 (予習・復習)	競技のルールや基礎的技術に関する事前学習 活動を振り返る事後学習				
フィードバックの 方法	個人やグループの実践状況等について隨時フィードバックする。				
単位認定の要件	授業に対して積極的に取り組み、実施後は振り返りを行い次に活かすこと。				
評価の方法・割合 (%)	授業への参加姿勢(75%) 技能及びフィードバックシート(25%)				
履修上の注意事項	保育士及び幼稚園教員免許取得のための必修科目である。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			ニュースポーツ1: 積極的に仲間と交流し協働する。	④⑥⑧	フィードバックシート
2			ニュースポーツ2: 戰術を考えながら工夫した動きを展開する。	④⑥⑧	フィードバックシート
3			フットサル1: ルールを理解しゲームを体験する。	②④⑥⑧	フィードバックシート
4			フットサル2: ポジションや戦術を工夫しながらゲームを展開する。	②④⑥⑧	フィードバックシート
5			フットサル3: ポジションや戦術を工夫しながらゲームを展開する。	②④⑥⑧	フィードバックシート
6			ドッヂボール1: ボールの扱いに慣れる。	④⑥⑧	フィードバックシート
7			ドッヂボール2: 戰術を工夫しながら仲間と協力し活動する。	②④⑥⑧	フィードバックシート
8			ドッヂボール3: 戰術を工夫しながらゲームを構築する。	②④⑥⑧	フィードバックシート
9			ソフトバレー1: ボールに慣れパス交換ができる。	④⑥⑧	フィードバックシート
10			ソフトバレー2: ルールを理解しサーブ・レシーブを練習する。	②④⑥⑧	フィードバックシート
11			ソフトバレー3: チーム対抗戦を楽しむ。	②④⑥⑧	フィードバックシート
12			バドミントン1: 色々な打ち方を練習し使い分ける。	④⑥⑧	フィードバックシート
13			バドミントン2: ルールを理解しダブルスゲームを行う。	②④⑥⑧	フィードバックシート
14			バドミントン3: チーム対抗戦を楽しむ。	②④⑥⑧	フィードバックシート
15			バドミントン4: チーム対抗戦を楽しむ。	②④⑥⑧	フィードバックシート
期末試験					

使用テキスト	
参考文献 参考URL	やさしいレクリエーション実践
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	学生の興味関心に応じた内容実施と授業展開の創意工夫に努め、一人ひとりが意欲的に活動する時間にすることができた。 年齢差が大きく、運動量に対する創意工夫が必要であったが、学生が意欲的で充実した取り組みとなった。
---------	---